

環境アセスメント学会第5回大会同時開催
日韓合同国際シンポジウム開催案内
撤去と復元の環境アセスメント
- 日本橋と清溪川(チョンゲチョン)日韓の事例から -

環境アセスメント学会第5回大会に先立ち、日韓合同国際シンポジウムを開催いたします。
韓国では、ソウル中心部の高速道路を撤去し、暗渠化されていた清溪川(チョンゲチョン)の復元(延長10.9km)が実現しました。日本では、江戸のシンボルであった日本橋の上空を覆う首都高の移設に関する検討が始まっています。日韓の21世紀を代表するこれらのプロジェクトに関わってきた専門家からご報告をいただきます。また、このような撤去と復元プロジェクトにおける環境アセスメントのあり方について、戦略的環境アセスメント(SEA)や米国事例の分析を交えて議論し、その将来を展望します。

学会員以外の方々の参加も歓迎いたします。奮ってご参加下さい。

日時と会場

- ・2006年9月1日(金)9:30~16:30(受付9:00開始)
- ・武蔵工業大学環境情報学部横浜キャンパス3号館1階31A

プログラム

- | | |
|---|----------------------------|
| ・開会式 | 9:30 |
| 1. 清溪川復元事業の経緯と効果について
Lee Yongtae(ソウル特別市職員) | 10:00~10:40 |
| 2. -都市再生と日本橋地区再開発構想-
中村英夫(武蔵工業大学) | 10:40~11:20 |
| 3. 清溪川復元と生態系アセスメント
Kim Myungjin(韓国国立環境科学院, NIER) | 11:20~12:00 |
| <昼休み> | |
| 4. 生態系アセスメントの展開
撤去と復元の日韓米事例から見た課題
田中章(武蔵工業大学) | 12:00~13:00
13:00~13:40 |
| 5. 河川復元とSEA
Kim Jiyoung(韓国環境政策評価研究院, KEI) | 13:40~14:20 |
| 6. SEAのアジアでの発展と協力
林希一郎(名古屋大学) | 14:20~15:00 |
| <休憩> | |
| ・パネルディスカッション | 15:00~15:15
15:15~16:30 |

参加方法

- ・「日韓合同国際シンポジウム参加希望」の標題で、氏名、ご所属、ご連絡先電話番号及びメールアドレス、会員種別を明記し、E-mail、FAX又は郵送にて下記の「日韓合同国際シンポジウム申し込み受付・問い合わせ先」までお申し込み下さい。
- ・締め切りは**2006年8月31日(木)**です。当日参加も可能です。
- ・参加費(資料代込み)は、会員500円、会員外1,000円です。当日会場にてお支払い下さい。

*最新の情報は環境アセスメント学会HP(<http://www.jsia.net/>)をご参照下さい。

日韓合同国際シンポジウム申し込み受付・問い合わせ先

〒224-0015 神奈川県横浜市都筑区牛久保西3-3-1 武蔵工業大学環境情報学部田中章研究室
担当:佐藤勘才 TEL:045-910-2928 FAX:045-910-2929 E-mail:jsia2006@yc.musashi-tech.ac.jp

*お詫び:前号学会誌等において本シンポジウムが環境アセスメント学会第5回大会に含まれているような旨の記載が
ありましたが、本シンポジウムは大会に先立って開催されるものです。また、エクスカージョン及び夕食会は事情により
中止となりました。お詫び申し上げます。